

ICU 入室患者の IVAC、PVAP リスク要因の検討

1. 研究の対象

2017 年 8 月～2019 年 3 月の間に ICU に入室した気管挿管患者のうち IVAC、PVAP 発生した患者 23 名、24 件、VAC 発生した 23 名、23 件。

2. 研究目的・方法

目的: VAC 患者と IVAC、PVAP 患者の背景や ICU 入室経過から IVAC、PVAP へ移行する要因を明らかにすること

研究期間: 倫理審査終了後～令和 2 年 3 月 8 日

調査方法: 対象者の電子カルテから患者の背景、経過などを後方視的に情報収集する。

分析方法: VAC 患者(A 群)と IVAC、PVAP 患者(B 群)の 2 群し比較する。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

患者の年齢、性別、診療科、基礎疾患、SOFA score、ASA score、挿管日数、ICU 入室期間、緊急入室の有無、転帰、VAP バンドル遵守率など。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

〒534-0021

大阪市都島区都島本通り 2 丁目 13 番 22 号 代表 06-6929-1221

地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター

ICU① 看護師 岩間 大輔